



ゴールめざして
全力疾走

目次

- 2 … 「新庄・最上ジモト大学尾花沢キャンパス」開講
- 4 … トピックス / 6 … おばなざわ日記
- 8 … みんなのページ / 10 … お知らせ
- 12 … おばなざわ事典

令和3年
11月
No.842



千年廻廊のクライマックス、白銀の滝。七色の光が水面と水しぶきまでも照らします。



▲梅雨のせことい橋

●温泉街から足を伸ばして白銀公園の散歩もおススメ。四季の風情を楽しんでみるのもいいですね。



▲銀山川に映し出されたプロジェクションマッピング

●銀山温泉千年廻廊 11月21日まで開催。
<http://www.ginzanonzen.jp/sennenkaiko/>

江戸時代初期、延沢銀山で働く人が温泉を発見してから湯治場としてにぎわって来た銀山温泉。大正2年の大洪水の後、次々に建てられた旅館の趣は今も継承されています。歴史を大切にしながら、今の時代に合わせた取り組みも行い、進化している銀山温泉で行われているのが「千年廻廊2021」。銀山川にプロジェクションマッピングが映し出され、ノスタルジックな音と光が温泉街全体を幻想空間へと誘います。
銀山温泉の新たな魅力を体験しに、尾花沢の秘湯へ訪れてみてはいかがでしょう。
銀山温泉千年廻廊 11月21日まで開催。

市の人口と世帯

	11月1日 現在	前月比
男	7,391人	(-20)
女	7,613人	(-19)
計	15,004人	(-39)
世帯数	5,345戸	(-10)

先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	5人
死亡 ……	28人
転入 ……	14人
転出 ……	30人
婚姻 ……	5組

表紙

ゴールめざして全力疾走

文化の日の11月3日、常盤地区ではスポーツの秋に沸いていた。「城山ロードレース大会」に参加する小学生たちが、常盤地区公民館付近の県道を疾走する。沿道では参加者の家族や地元住民たちが拍手で応援。途中で降りだした冷たい雨をもとせず、小学生たちが力の限り懸命に走り、全員がゴールする様子を、常盤地区のシンボル「お城山」も見守っていたに違いない。

(11月3日「第36回城山ロードレース大会」にて)

10月30日(土)
北村山高校生が
そば粉を使った新スイーツ発表

こんなスイーツ考えました

3回目の講座では、試作を重ねて完成したスイーツを発表。地元菓子店やそば生産者、北村山高校長などが審査員となり、グループごとにプレゼンテーションされたスイーツを試食しました。そばの風味を活かした5つのスイーツに審査員も感心しながら審査。5つのグループそれぞれに賞が贈られました。(※参加者氏名 敬称略・順不同)

1 最優秀賞

「そばくまパフェ」

クッキーをクマの耳にして、スポンジと寒天にそば粉を入れました。



高橋茉衣(3年)・森あすか(3年)・大江美由紀(3年)・早坂恭子(2年)

2 優秀賞

「そばクリームガレットとそばチョコ」



生地とクリームにそば粉を入れました。そばチョコは塩味を効かせ、さらに炒ったそば粉と粉糖を混ぜて振りかけて、甘味を出しました。



佐藤空(3年)・大場心優(3年)・佐藤瑞希(3年)・古瀬さくら(2年)

3 尾花沢市長賞

「シフォン&マカロン」



そば粉とそば茶を使ってそばの風味を出しました。甘すぎず、子どもからお年寄りまで気軽に食べられるようにしました。



延沢楓(3年)・古郡百々花(2年)・西尾乃朱(2年)

4 おばね菓子店賞

「そばフレンチクルーラー」



生地にはそば粉を混ぜ、そのままでも、トッピングしても楽しんで味わえるようにしました。



加藤あかり(3年)・永沢真憂(3年)・仲嶋茜(3年)・菅野凜(2年)

5 そば研究会賞

「レアチーズケーキ」



上の層のチーズクリームはもっちり食べごたえある食感に、下の層にはそば粉クッキーを敷き詰めました。



本堂亜緒梨(3年)・菅野律(2年)・浅野目こころ(2年)

★アクティビティを通して歴史とイベント運営を知る! 一歴史ある湖には、ドラマがある一



7月18日(日) 徳良湖でヨット体験教室

小中学生を対象にしたヨット教室を、ヨット倶楽部の皆さんと一緒に高校生たちが運営。この講座に参加した高校生たちはカヌーやヨットの体験もして、徳良湖の新たな魅力を発見しました。

高校生が
旅立つ前に
学ぶコト

新庄・最上 ジモト大学 尾花沢キャンパス開講!

新庄・最上地区の高校生を対象に、平成29年度より行っている「ジモト大学」。地域全体をキャンパスに見立て、学校だけではなかなか学ぶことができない地域のヒト・モノ・コトを地元の大人から学び、高校生が地域を知る事業として、様々な実践プログラムを行っています。

この事業に尾花沢市も連携して取り組むことになり、今年度新たに「尾花沢キャンパス」を開講し、7月10日に開講式を行いました。

尾花沢キャンパスで実践された2つのプログラムを紹介します。



★こだわりのそば「原種最上早生」を使って そばガールズと一緒に商品開発!

7月10日、いよいよ「尾花沢キャンパス」がスタート。開講式の後、さっそくそば粉を使ったスイーツの商品開発を行うプログラムがスタート。全3回講座で新スイーツの考案・試作・発表まで行います。

1回目の講座では、地元そば店の店主で、そば研究会代表の高橋晃治さんを迎えてトークショーを開催。参加した北村山高校の生徒たちは、尾花沢で種子の保存・生産・そばの提供までを行っている「原種最上早生」には、他地域と違うどんなこだわりがあるのかを学びました。

7月10日(土)
1つ目の講座は
そば粉を使ったスイーツ開発



尾花沢のそばがどうやって作られるのか知った後は、実際に徳良湖オートキャンプ場内のカフェで提供されているスイーツを試食。プロの味を確かめながら、アイデアを練っていきます。



グループごとにどんなスイーツを開発するかアイデアを出し合いながら話し合い。スマートフォンでインターネット検索しながら、ヒントとなるスイーツを調べて、そば粉とマッチする新スイーツを考えていきます。





▲中刈の棚田でコメ作りの思いを語る大貫さん(写真左端)。手間をかけたコメの魅力が伝わるパッケージにしたいですね。



▲アシストスーツを紹介する沼澤さん(写真右)。生産人口が減る未来を見据えてロボット等を活用したスマート農業も取り入れています。

トピックス TOPICS 3

おばねの米を全国に届けようプロジェクト!!

市内在住の中高生が、ふるさと納税返礼品の米袋をデザインするプロジェクトがスタートしました。

10月2日に開催された第1回目には、中高生とサポーターの芸工大生合わせて26人が参加し、市内農家の実情を視察しました。

中刈地区の大貫昌光さんは、棚田で「雪きりり」という品種のコメを育てています。棚田は平場に比べて労力がかかりますが、翁山の伏流水で育った良質なコメを収穫することができます。一方で流通では平場と同じ値段になってしまうなど、この地域の厳しい現状と、高品質の米作りへの情熱を学びました。

（株）沼澤農園の沼澤克己さんは、30代にして、家業である農業を株式会社にしました。法人化によって、頑張った分だけ収益に反映され、消費者から直接「おいしい」という声をいただく喜びを感じることができるといっていました。

農家の熱い思いを聞いた参加者たちは、この思いをデザインにどう表現するか考えているようです。次回は、パッケージの下書きに取り掛かります。

トピックス TOPICS 4

空き家対策セミナー

～実家を空き家にしないために～

人口減少と高齢化が進む本市では、空き家が年々増加しており、今後さらに加速することが予想されています。

地域でも度々話題となるこの問題の解決策の一つとして、「空き家の発生を抑制するために今行うべきことは何か」を地域で考えるセミナーが開催されました。



▲カードを使いながら、身の回りや地域の課題を話し合う参加者たち。

※「空き家」の利活用のご相談は定住応援課で受付しています。 ☎(22)1111【内線214】

今年、築堤100周年を迎えた徳良湖。10月16日には、徳良湖周辺で2つのイベントが開催されました。

トピックス TOPICS 1

徳良湖築堤100周年

徳良湖築堤100周年記念感謝祭



▲写真左から、安久戸流、寺内流、上町流、原田流の花笠踊りが奉納されました。

オートキャンプ場前の湖畔で、徳良湖感謝祭が開催され、神事と、源流花笠踊り保存会による花笠踊りが奉納されました。

関係者らは、農業用灌漑施設として、また観光地や憩いの場として、市のかげがえのない財産となっている徳良湖造成に携わった先人たちに、改めて感謝の意を表しました。

ドツキ市



市内外の雑貨屋や飲食店が集うドツキ市。1年8カ月ぶりに開催された今回は、37店舗が出店し、約900人の方が訪れました。キャンプ用品や手品ショーもある賑やかな会場で買い物を楽しみました。

トピックス TOPICS 2

民生委員・児童委員 退任と新委嘱

退任された民生委員・児童委員に感謝状の贈呈がありました。また、新たな民生委員・児童委員へ委嘱状が交付されました。

厚生労働大臣感謝状

阿部壽一郎氏(二藤袋1)

山形県知事感謝状

菅原美貴子氏(禁町2)

阿部壽一郎氏(二藤袋1)

後藤 芳和氏(籠気)

民生委員・児童委員を務められ、退任された3名の方に感謝状が贈呈されました。

3名の方には市の地域福祉の向上に多大な貢献をいただきました。これまでの功績に敬意を表するとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

新民生委員・児童委員

新しい民生委員・児童委員に3名の方が委嘱されました。地域の方の見守りやサポートをしていただきます。

尾花沢地区 主任児童委員 田中 靖子氏(新町1)

二藤袋地区1・2 民生委員・児童委員

大山美喜子氏(二藤袋2)

籠気地区 民生委員・児童委員 齋藤 哲氏(籠気)

市は昨年11月に(一社)山形県古民家再生協会と協定を締結し、空き家発生の防止・管理適正化・利活用等の対策を進めています。

10月19日、常盤地区区長会を対象に、古民家再生協会が主催する「空き家対策セミナー」を常盤地区公民館で開催しました。県内で初めてとなるこのセミナーで、参加者は「実家を空き家にしないために(人)の終活・家の終活」をテーマとした講座を受講。その後、グループごとにカードを使ったワークを行いました。カードに書かれた「これから家の価値はさらに下がっていく。どうする?」など様々な項目について、自分ならどうするかを考えて話し合いながら、どんな問題でも自分事として捉え、考える力を身に付ける練習をしました。

もし、自分が今住んでいる家が、誰も住まなくなったらどうするのか?自分のため、地域のために、今から家族で話し合っておきましょう。

Diary
10/10

ニツ森男山・女山の山頂に標柱設置
二つの峰を制覇して
思い出をつくろう



▼女山(南峰)695m



▲男山(北峰)742.4m

玉野地区の地域活動団体「ニツ森観光開発促進委員会」は、今年度の新たな取り組みとしてニツ森の男山・女山の両峰にこれまでなかった標柱を設置しました。標柱は長さ1.8m、重さ11kg。ぜひみなさんも2つの峰を制覇して、標柱と一緒に記念撮影をしながら登山を楽しんでみてはいかがでしょうか。



Diary
10/14 北村山高校で「選挙啓発出前講座」
初めての選挙に備え
模擬投票で体験

北村山高校3年次生を対象に「選挙啓発出前講座」が開催されました。生徒たちは、尾花沢市選挙管理委員会の職員から公職選挙法の概要を学び、投票所に見立てた体育館の一角で模擬投票を体験。自分が選んだ候補者がどうなるかを知り、投票意識の向上につながる機会となりました。

Diary
10/17

尾花沢市ブックスタート事業10周年記念講演会
幸せへの願いを読み聞かせの「声」に表して



赤ちゃんへの読み聞かせのやり方をレクチャーする「ブックスタート事業」が今年度で10周年となるのを記念し、サルナートで、元NHKアナウンサー山根基世氏の講演会を開催。約170人が参加し、山根氏による新美南吉の童話の朗読と、「赤ちゃんの人生を豊かにする本の力」と題した講演に耳を傾けました。



Diary
10/19 市内小中学校で地産地消給食
贅沢ビビンバ丼
いただきます☆

子どもたちに地元産食材のおいしさを知ってもらおうと、市内全小中学校で地産地消給食が提供されました。尾花沢牛の中でも最高品質の雪降り和牛が入ったビビンバが登場すると、児童たちは大歓喜。雪解け水で栽培された尾花沢産米「雪さらり」にのせて、大きな口で次々に頬張っていました。

おばなざわ日記 Diary

Obanazawa

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary
10/10

西原かかしの郷「ありがとう！かかし君感謝祭」
今年のかかしが
つづやく映像や歌も発表



▲「グラウンドゴルフ頑張れよ〜」(写真右下にいる休憩中のかかしの声)

地区内の見守りをしてきた約80体のかかしが西原公民館に集結し、感謝祭が行われました。地区民たちは、かかしのつづやく映像や元地域おこし協力隊によるかかしの歌のコンサートなどを楽しみました。



Diary
10/19 宝栄牧場下牧式
帰りたくないんだモ〜ん!

5月下旬から肉牛・乳牛合わせて94頭が放牧され、広大な草原でのびのびと過ごしました。名残惜しそうに足を踏ん張る牛もいましたが、農家の誘導でトラックに乗せられ、各牛舎へと帰って行きました。

Diary
10/6・20

おーばん琴の森「元気森もりこども塾」
落ち葉や木の実、万華鏡
でどう見えるかな?



尾花沢小1年生が、長根山の「おーばん琴の森」で森林体験学習を行いました。児童たちは森の中を散策しながら落ち葉や木の実を拾い、手作り万華鏡の中へ。今日の出来事を家族に話そう、と目を輝かせていました。



▲整備した除雪車で機械点検を行い、安全を確認。

Diary
10/26 除雪車出動式
今年も安全・安心な
雪道確保に努めます

雪のシーズンが到来するのを前に、除雪車出動式が行われました。安全祈願祭の後、受託者を代表して榊はなが建設の伊藤勝博さんが作業安全宣言を行い、受託者に鍵が引き渡されました。

載せきれなかった話題は尾花沢市公式ホームページに掲載中。

トップページ → ニュース特急便(※アイコンをクリック) → 最新の記事 → ニュース特急便
URLはhttp://www.city.obanazawa.yamagata.jp

ACCESS My Class

アクセス マイクラス

常盤小学校
5・6年生(17人)



※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

先生からの ひとこと

須藤 早紀 先生

楽しい行事が終わるたびに大きな成長とちょっぴり寂しさを感じます…。常盤小の新しい伝統を「創る」ために、仲間と協力して「チャレンジ」する17人です。一人ひとりのよさが光る、笑顔いっぱい毎日に感謝!!

「みんなでチャレンジする!!」

わたしたちのクラスは、元気がよくて明るいんです。そして、みんなと協力していることにチャレンジしています。その中から2つ紹介します。1つ目は、自分たちで学習を進めることを頑張っています。わからないことを自分から聞いたり、みんなで考えを出し合ったりして難しい問題も解決できるようにチャレンジしています。2つ目は、学校行事に協力して取り組んでいます。運動会では、初めて立ち上げた実行委員会を中心にコロナ対策をしながら、応援合戦や競技のルールを何度も話し合っで決めました。学習発表会では、修学旅行で学んだことと感謝の気持ちを創作劇で伝えました。練習では、みんなで話し合い、アドバイスをし合っでよりよい発表ができるように協力しました。



常盤小6年
五十嵐愛彩 さん
(細野)



地域おこし協力隊 奮闘記

グースカフェ
Facebook



グースカフェの最新情報や徳良湖の風景などを掲載しています。ぜひご覧ください。

久保田、
協力隊卒業です。



久保田隊員

3年前の12月。矢越のシェアハウスに引越しをして1週間後には雪が降り出し、人生初のホワイトアウトを経験。一番ハードな時期からスタートした尾花沢生活はあつという間に3年が経ちました。活動期間の半分はコロナ禍。予定していた様々なイベントも中止になってしまいました。立ち上げから関わったグースカフェにはたくさんの方に立ち寄っていただき、バタバタしてゆっくり話すことはできなくてもお顔を見るだけで「あ、元気そうで良かった」とほっとしていました。先月10月16日には1年半ぶりのドツキ市を再開することができ、悪天候の中、本当にたくさんの方に来ていただきました。改めて、徳良湖という最高のロケーションと様々な出店者さん、ボランティアの皆さんのお陰でドツキ市が成り立っているんだなと実感した1日でした。この11月で3年間の地域おこし協力隊としての活動は終わります。この3年間で関わった方の数は人生の中で一番多かったのでは!?と思えるほど、老若男女たくさんの方と出会いました。思った以上に個性豊かな尾花沢の人々。知れば知るほど興味深い人も多く、様々な経験をさせていただきました。今までお世話になった皆様、本当にありがとうございました。またその辺でお会いしましょう!

(地域おこし協力隊 久保田文)

食育レシピ

～郷土料理を味わう～

第6弾【黒豆ごはん】

食生活改善
推進員おすすめ!

毎日の食事に積極的に取り入れて欲しいけれども、なかなか登場しない食材の一つ、豆類。ぜひ、作ってみてください。いろいろアレンジをして、郷土の味覚を楽しみましょう。

◆ 材料 6人分 ◆

- 米……………3合
- 黒豆……………50g
- サツマイモ……………75g
- 酒……………小さじ1
- 塩……………小さじ1
- しょうゆ……………小さじ1

◆ 作り方 ◆

- ①米はといで普通の水加減にする。
- ②黒豆は、乾燥のままフライパンで皮が破れるまでカリカリに炒る。
- ③サツマイモは、1.5cm角に切って水にさらしておく。
- ④①に②と③の水気を切ったサツマイモ、酒、塩、しょうゆを加えて普通に炊く。

※サツマイモと調味料の代わりに、荒つぶした梅干しを加えて炊いたり、調味料を入れずに、炊き上がりにごま塩をふる、などアレンジがきくレシピです。おいしい組み合わせを探してみてください。



黒豆の鮮やかな紫色が
上品なお料理です。

尾花沢市食生活改善推進協議会

徳良湖に白鳥が飛来し始め、近隣の山々の紅葉はまさに見頃で、鍋越峠を通る車も多くなっております。週末には新蕎麦を目的に、県内外からの来訪者が店に並ぶ光景を見かけるようになっています。

11月5日から7日まで、尾花沢市民文化祭がサルナートを会場に開催されました。日頃の練習の成果が発揮された公演や、子どもたちの書道や絵画など、丹精を込められた作品が、来場した皆様を楽しませていました。18日からは、各地区公民館で「ふれあい作品展」が開催されます。地域の皆様の力作が展示され、素晴らしい作品の数々が感動を与えてくれます。足を運んで、秋の一日を楽しませてはいかがでしょうか。各会場ならではの企画もお楽しみにしてください。

11月3日に友好都市の岩沼市が市制施行50周年を迎えられ、記念式典が行われました。岩沼市とは平成11年11月に友好都市協定を締結し、双方の夏まつりへの参加やグラウンドゴルフ協会の相互交流、冬と夏の小学生の体験交流などを行っております。また、冬には高齢者世帯の除雪支援や、昨年夏の集中豪雨では、断水の際に給水活動のご協力をいただくなど、様々な形で絆を深めてきています。新型コロナウイルス感染症が収束した後には、これまでのように活発な交流が再開できると思います。両市の絆がさらに深まるよう、今後益々交流を促進してまいります。

10月26日には例年より早い除雪車出動式を終え、降雪期を迎える準備はすっかり整っております。ただ、流雪溝の使用開始は、12月1日からとなりますので、今月中の投雪はしないでください。寒くなってきましたので、体調を崩さないようご自愛ください。



市長コラム

尾花沢市長 菅根 元雄



尾花沢市事業継続応援支援金

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年6～8月のいづれか1月の売上が、前年または前々年同月に比べて20%以上減少した事業者には、支援金を交付しています。申請期限が近づいていますので、対象となる事業者は早めに申請してください。

- 申請期限／11月30日(火)消印有効
- 対象／市内の法人、個人事業者
- 支援金／法人20万円、個人事業者10万円 ※交付条件あり。
- 申請方法／必要書類を郵送
- 必要書類／尾花沢市ホームページからダウンロード
- ◎商工観光課 商工労政係【内線54】

常盤地区ふれあい作品展

地区の皆さんの素敵な作品を公民館に展示します。来館された方にはお楽しみ抽選会があります。各地区の作品展を巡るスタンプリーも同時開催！

- 日時／11月18日(木)～11月21日(日)午前9時～午後5時
- ※最終日は午後1時で終了
- 場所／常盤地区公民館
- ◎常盤地区公民館
- ☎(28)2122

尾花沢地区ふれあい作品展

地区の皆さんの素敵な作品をサルナートに展示します。作品展スタンプリーも同時開催中です。皆さまぜひお越しください。

- 日時／11月19日(金)～11月21日(日)午前9時～午後4時30分
- 場所／サルナート
- ※最終日は午後3時終了
- ◎尾花沢地区公民館
- ☎(23)2016



除雪に関するお知らせ

【樹木伐採および枝打ちのお願い】
所有されている道路沿いの樹木が、道路の通行に支障をきたす恐れがある場合は、降雪前に伐採・枝打ちのご協力をお願いいたします。除雪作業は高さ3・5mのドザーで行います。

【流雪溝の使用ルールについて】
流雪溝にゴミを捨てると水上がりの原因になります。冬を快適に過ごすため、流雪溝の使用ルールを守りましょう。

- ①中網を開けて投雪しない。
- ②機械で直接投雪しない。
- ③勝手な分水操作はしない。
- ④流雪溝にゴミを捨てない。
- ⑤水上がりの時、水が少ない時は投雪しない。



流雪溝は12月1日から使用できます

※流雪溝には絶対にゴミを捨てないでください。

◎建設課 維持管理係【内線282】

除雪費用の一部助成

居住の除雪を自力で行うことが難しく、親族や他者から除雪の支援を受けられない世帯に対し、除雪費用の一部を助成し、冬の安心安全な市民生活を応援します。

◎対象者／①65歳以上の高齢者のみの世帯、②高齢者に加え重度心身障害者がいる世帯、③重度心身障害者のみの世帯

※①～③のいずれかに該当し、世帯全員が市民税が非課税、または均等割のみの世帯に限ります。

市役所の避難訓練について(日程変更)

◎日時／11月17日(水)

午前9時～午前9時30分
※市報10月15日号で10月28日実施とお知らせしましたが、日程を変更します。

◎内容／避難誘導、初期消火訓練、通報訓練

◎財政課 財産管理係【内線243】

自分の体力を知ってこれからの健康づくりに役立てましょう！

◎日時／11月19日(金) 午後3時～午後8時まで随時受付(当日参加可能、測定時間30分～40分)

◎会場／尾花沢市体育館

◎内容／
●小学生～64歳：握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・シャトルラン・立ち幅跳び

●65歳以上：握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行

◎参加料／無料

◎体組成成分分析器(Inbody)／身体の部分的な筋肉量や脂肪量・基礎代謝量などの測定ができます。(測定料：300円)

◎NPO法人尾花沢総合スポーツクラブ(S・L・a・n・dおばね)

◎日時／11月27日(土) 午前9時～正午

不動産無料相談会のお知らせ

◎日時／11月27日(土) 午前9時～正午

◎場所／飆葉プラザ(村山市)

◎内容／空き家等の不動産の相談

◎山形県宅建協会村山地区

☎023(65)9070

確定申告等で障害者控除を受ける要介護者の方へ

身体障害者手帳をお持ちでない方でも介護認定を受けている方は、確定申告等の際、障害者控除を受けることができます。「障害者控除対象者認定書」が必要となりますので、交付を希望される方は、福祉課窓口で申請してください。

◎対象者／令和3年12月31日における年齢が満65歳以上で、かつ介護保険の要介護1～5の認定を受けている方

◎持ち物／申請者の顔写真付き本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証等)

◎詳細は市HPに掲載しています。

保育園給食放射性物質測定結果

市内保育園施設の給食の安全性を確認するために輪番で放射性ヨウ素・セシウムの検査をしています。

園名	測定結果	給食提供日
よつば	不検出	10月4日～8日
ひまわり	不検出	10月11日～15日
尾花沢幼稚園	不検出	10月18日～22日

◎福祉課 子育て支援係【内線178】

福原小学校少年消防クラブ

『火を消して』その一言が 火の始末！

◎日時／12月4日(土) 午前10時～午前11時30分

◎場所／東光館 大会議室

◎対象者／介護をしている方・介護や認知症に関心のある方

◎内容／認知症サポーター養成講座～認知症を正しく知ろう～

◎参加費／無料

◎申込方法／11月26日(金)まで左記まで電話で申し込み

◎地域包括支援センター

☎(23)3660

令和3年度 防火標語コンクール入選発表

◎日時／11月27日(土) 午前9時～正午

◎場所／飆葉プラザ(村山市)

◎内容／空き家等の不動産の相談

◎山形県宅建協会村山地区

☎023(65)9070

第73回人権週間

12月4日(土)から10日(金)までの1週間を人権週間と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚を図るため、人権啓発活動を実施します。

◎山形地方方法務局人権擁護課

☎023(65)1676

常盤小学校少年消防クラブ

『家事と火事 家族で会議 安全第一』

◎日時／12月4日(土) 午前10時～午前11時30分

◎場所／東光館 大会議室

◎対象者／介護をしている方・介護や認知症に関心のある方

◎内容／認知症サポーター養成講座～認知症を正しく知ろう～

◎参加費／無料

◎申込方法／11月26日(金)まで左記まで電話で申し込み

◎地域包括支援センター

☎(23)3660

玉野小学校少年消防クラブ

『火は見る あなたがはなれる その時を』

◎日時／12月4日(土) 午前10時～午前11時30分

◎場所／東光館 大会議室

◎対象者／介護をしている方・介護や認知症に関心のある方

◎内容／認知症サポーター養成講座～認知症を正しく知ろう～

◎参加費／無料

◎申込方法／11月26日(金)まで左記まで電話で申し込み

◎地域包括支援センター

☎(23)3660